



学校だより

領巾振
いれふり

ともに学び 心がふれあう学校

か 感謝の気持ちあふれる学校
が 頑張る姿勢に満ちた学校
み みんなで力を合わせる学校

R4. 10. 21. 第 12 号 鏡中学校 校長室

次は…文化発表会 『新時代～ウタでつながろう』 10月30日(日)

感染防止対策を行いながら、少しずつコロナ前に近い状態での学校行事の運営を模索しています。テーマにも表れていますように、本年度の文化発表会では昨年度中止していた合唱コンクールを復活させます。学年ごとに時間を区切って合唱発表と展示見学（体育館にて対面で：学年の保護者入場可）、各教室での動画視聴（各学年の総合の発表動画と吹奏楽の演奏）の2コマのローテーションです。保護者の体育館入場可能時間は1年生 8:30～9:15、2年生 9:50～10:35、3年生 11:10～11:50 です。時間の詳細は後程プログラムと本校HPでご確認ください。動画についてはyoutubeでの配信も考えています。新型コロナの感染状況次第では急遽変更の可能性もあることをご承知おきください。



SDGs 講演会2年・郷土学習1年

総合的な学習の時間で2年生はSDGs講演会、1年生は郷土学習を行いました。

2年生は10月12日(水)唐津土建工業株式会社から講師を招き、企業が行っているSDGsの取り組み、人材育成、地域貢献活動の話を聞きました。また10月19日(水)にはNPO法人唐津FARM&FOODから講師を招き、マイクロプラスチック問題について学びました。海洋プラスチックごみはほとんどが川を通して陸から流れ込んだものです。このままのペースでいくと2050年には海洋プラスチックごみの方が海全体の魚の重量を上回るそうです。ごみを捨てないこと。減らすこと。再利用することが大切です。

1年生は郷土学習資料「かがみん話」をもとにした調べ学習と並行して、10月13日(木)に古代の森会館、鏡神社、鏡山窯、恵日寺での現地学習を行いました。3年ぶりの現地学習の復活でした。

いずれも学習の成果は文化発表会で展示又は映像発表で披露する予定です。すべての学びが将来をたくましく生き抜く個性の伸長に寄与するものと考えます。



SDGs 講演会↑ 恵日寺にて↓



新型コロナ Before After

コロナ禍3年目です。自分の周囲でどのような変化があったのか振り返ってみました。

- 指手消毒、マスク生活…人生これまで経験したことがないほど石鹸での手洗いやアルコール消毒をしています。おかげで風邪もひかなくなりました。孫の口癖「てえあらった？」
 - 働き方…一時期出張が大幅に減りました。おかげで学校に居る時間が長く学校経営に専念することができました。実は昨年11月に九州理科教育研究大会を本校も会場校として開催予定でしたが、令和5年度に延期しました。私は実行委員長を務める予定でしたので、予定通りだったら学校経営に滞りが生じていたかもしれません。今や対面、リモート、ハイブリット様々な形態の会議が出てきました。また夜間や休日の緊急連絡(伝言)を兼ねて留守番電話を設置しました。働き方改革に向けて意識は高まりましたが、まだまだ課題は多いです。
 - 学校行事…規模縮小や状況に合わせた開催方法の工夫を行っています。熱中症や感染のリスクを減らすために体育大会の午前中開催はこれからの定番になる可能性が高いです。
- コロナは決して歓迎はしませんが、これまでの生活様式を考え直す機会にはなりました。長丁場になりそうです。プラス思考で様々な工夫がこれからも求められるところです。

